

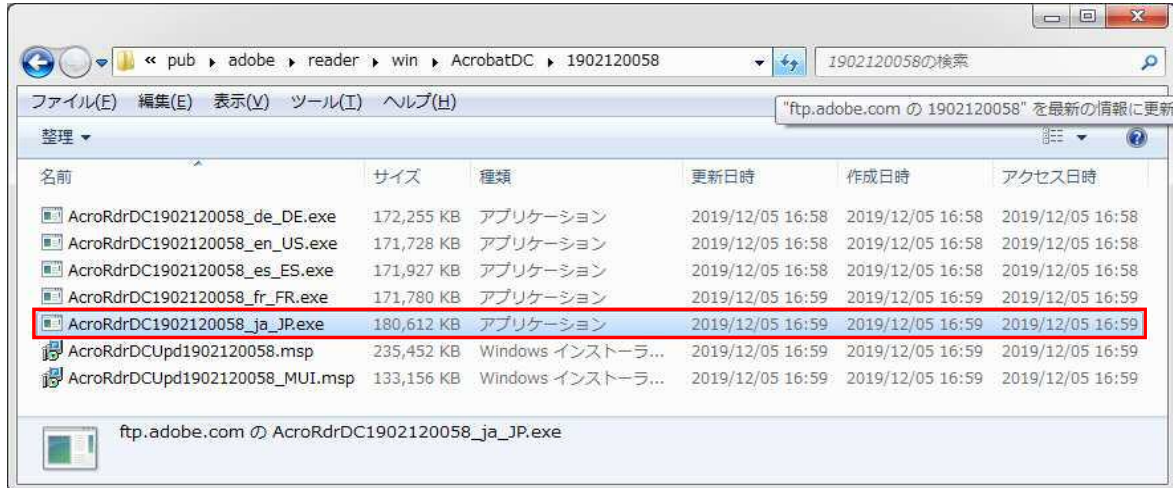
Adobe Acrobat Reader DC 2019バージョン導入方法資料

本資料は、DocWays環境構築時にAdobe Acrobat Reader DCを導入する方法をお知らせすることを目的とした参考資料です。
将来、Adobe社の発表やAdobe Acrobat Readerの仕様変更により変更になる場合がございますのでご承知おきください。

①下記アドレスをエクスプローラーで開きます。

<Adobe社のFTPサイト>

ftp://ftp.adobe.com/pub/adobe/reader/win/AcrobatDC/1902120058/



②開いたパスに"AcroRdrDC1902120058_ja_JP.exe"がありますので、ローカルに保存します。

保存した"AcroRdrDC1902120058_ja_JP.exe"をダブルクリックし、Adobe Acrobat Reader DC 2019Jのインストールを行います。

インストーラーの案内に沿ってインストールを進めます。

インストール完了後、Adobe Acrobat Reader DCはまだ起動しないでください。

③インストール完了後、Adobe Acrobat Reader DCの自動アップデートを抑制する設定を行います。

下記URLにAdobe Acrobat Reader DCが自動アップデートされないように設定する方法が記載されておりますので、ご参照の上
ご設定ください。

<Adobe社のサイト>

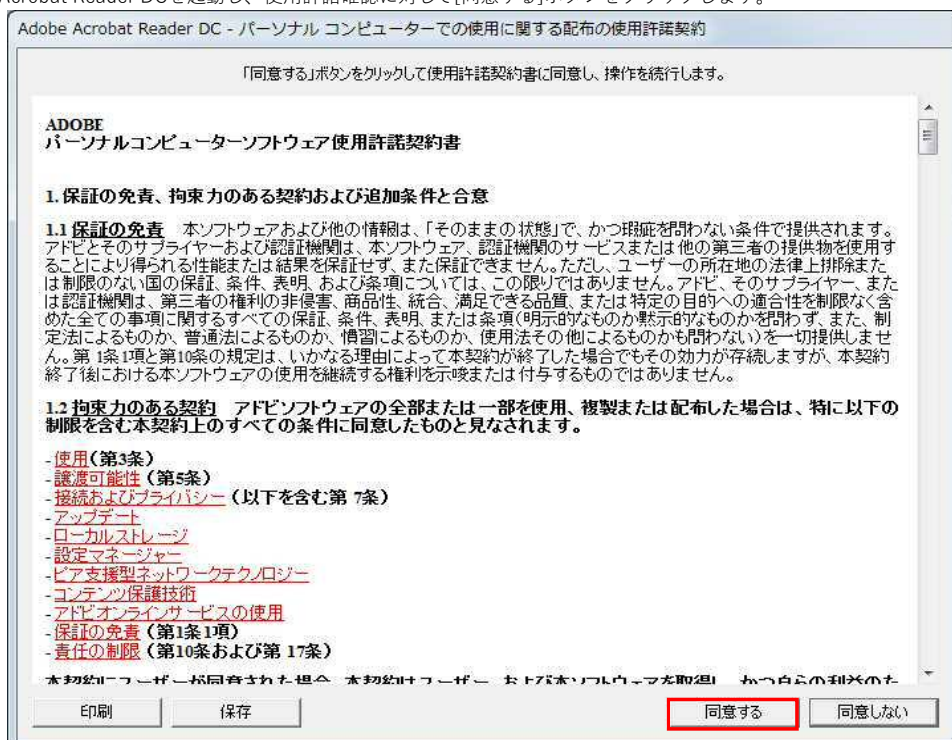
<https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/cq05201026.html>

設定箇所は「D. Acrobat DC/Acrobat Reader DC アップデート機能の無効化・メニュー項目の非表示」- 「Windows」をご参照ください。

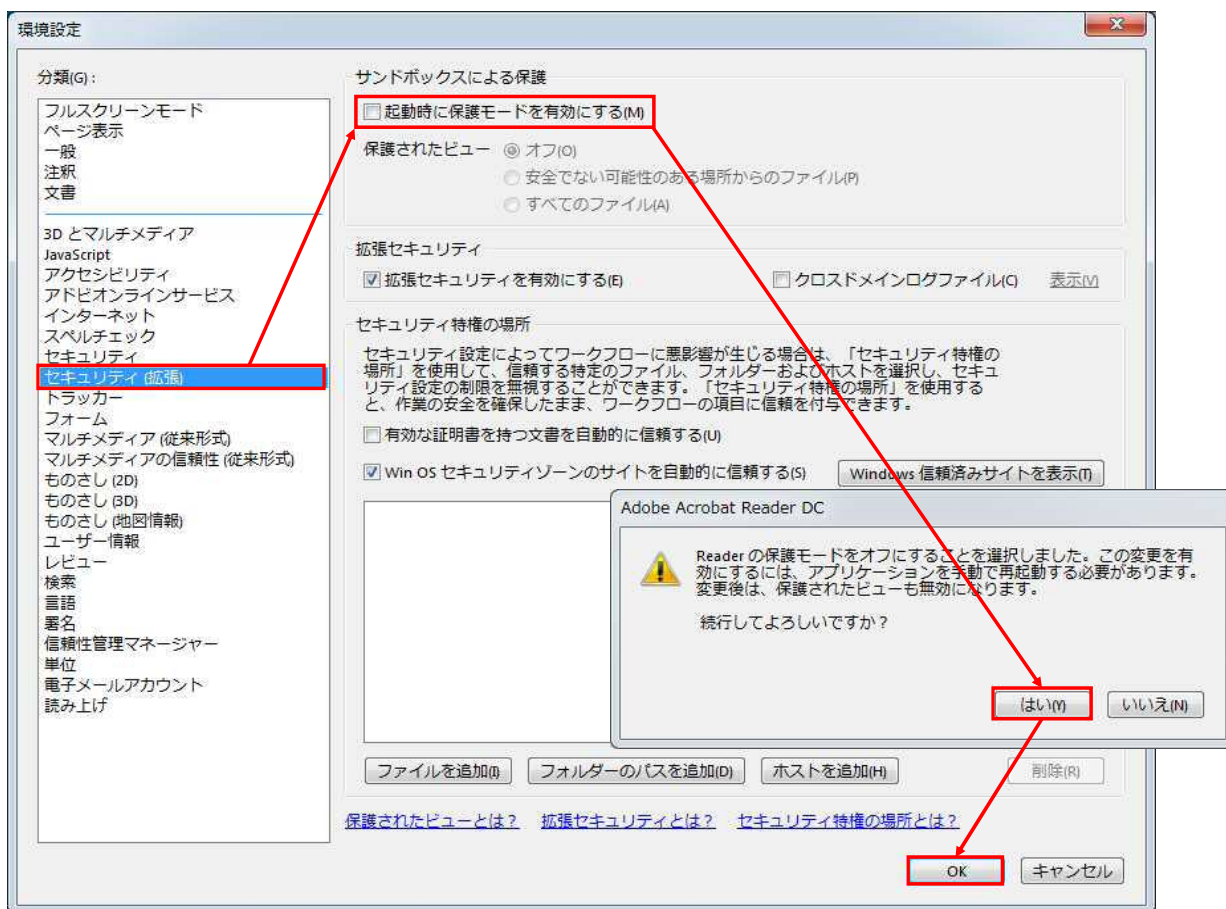
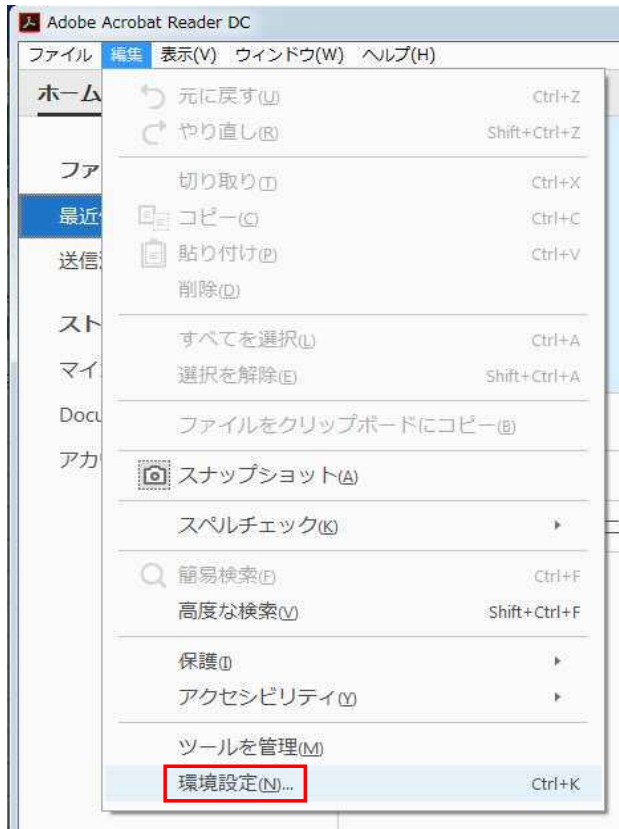
設定に使用するレジストリエディターの起動方法や注意点の情報は、

「B. Windows 版 Acrobat DC/Acrobat Reader DC の自動アップデート時の挙動設定」をご参照ください。

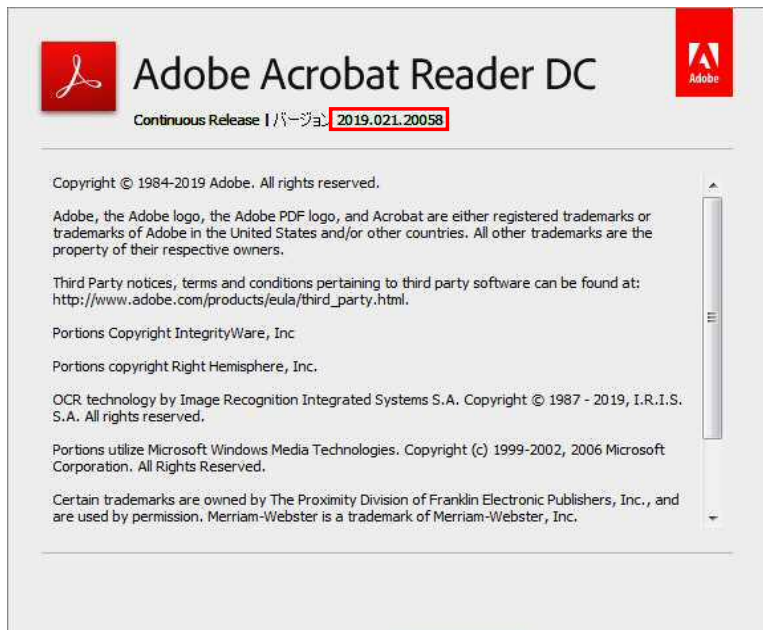
④Adobe Acrobat Reader DCを起動し、使用許諾確認に対して[同意する]ボタンをクリックします。



⑤Adobe Acrobat Reader DCの[編集] - [環境設定]を押下し開いた画面で、「分類」の[セキュリティ(拡張)]を選択し、[起動時に保護モードを有効にする]チェックボックスの状態をOFFにします。



⑥[ヘルプ] - [Adobe Acrobat Reader DCについて]を選択し、2019.xxx.xxxxxバージョンであることを確認後、Adobe Acrobat Reader DCを終了します。



以上